

平成 30 年度 地域包括支援センターの重点的取組（報告）

1. 自立支援・重度化防止に向けたケアマネジメントの定着化

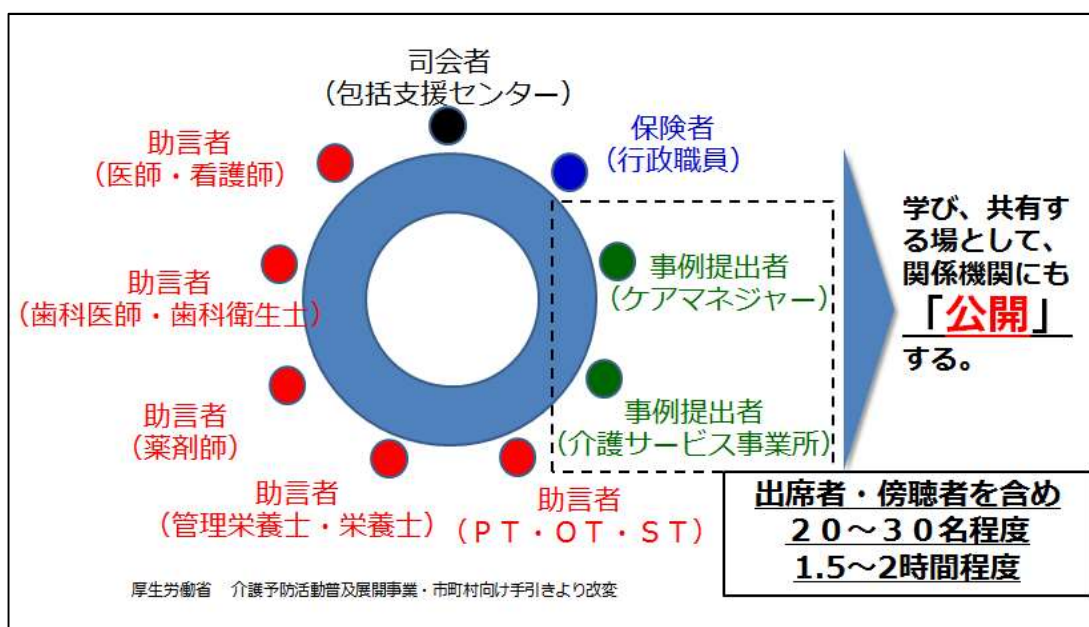
地域の住民や介護保険サービス事業者、医療機関等とともに、住民主体の介護予防活動や自立支援型の地域ケア会議の開催、自立支援・重度化防止の理念の普及等に取り組み、介護や支援を要する方のできるだけ早期の自立支援・重度化防止を図り、状態に応じた適切なサービスの提供を目指す。

◆自立支援型の地域ケア会議について

目的：本人の自立を阻害している要因について、専門職の多角的な視点から明瞭にしていくとともに、自立や重度化防止にむけての方法考え、共有する会議。

回数：平成 30 年度は各地域包括支援センターにおいて 6 回開催予定。

主な会議出席者：

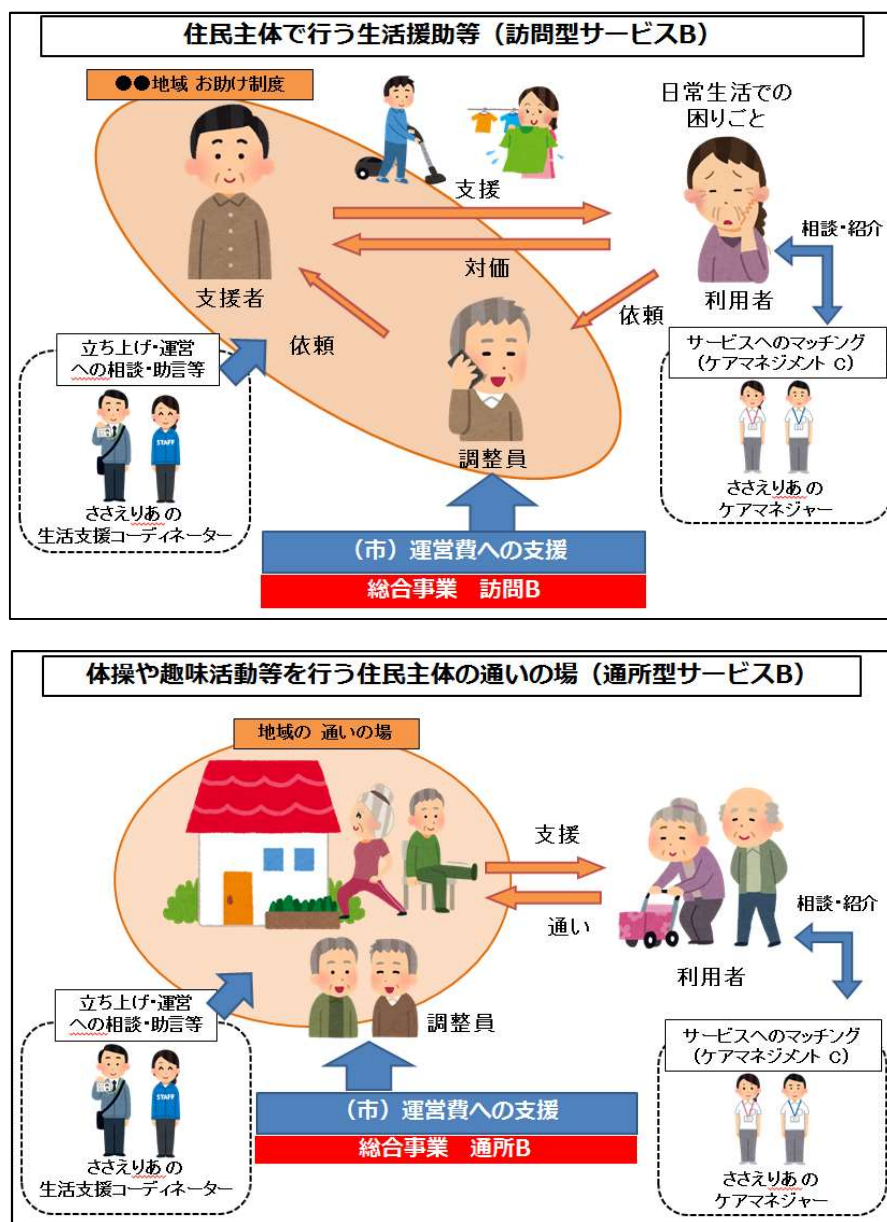


2. 多様な生活支援サービスの創出

今年度より専任化した生活支援コーディネーターを中心として、地域課題の抽出

や生活支援の担い手となる人材育成等、地域資源の掘り起こしや開発、ニーズとのマッチングを行うとともに、新たな介護予防・生活支援サービス事業の開発にも取り組み、多様な生活支援サービスの創出を推進する。

◆地域の生活支援サービスのイメージ



3. 住民主体の通いの場の普及・拡大

住民主体の通いの場である「くまもと元気くらぶ」や地域の健康サロン等の新規設立の支援や継続運営に関する助言等の必要な支援を行うほか、外出機会の乏しい

方を地域の通いの場につなげる等により、介護予防活動の普及・拡大を推進する。

◆くまもと元気くらぶ

支援メニュー

①活動支援補助

補助率 1/2、物品購入費（上限 58,000 円）、活動費（上限 74,000 円）を補助。

②リハビリ専門職派遣

年度内に 6 回まで、リハビリテーション専門職が出向き、運動方法の指導や効果測定を実施。

③立ち上げ支援スタッフ派遣

設立当初の 1 2 回の運営を支援。



くまもと元気くらぶ設立推移

H29年7月支援制度開始

年度		中央区	東区	西区	南区	北区	計
H29 2017	団体数	3	4	7	2	2	18
	参加人数 団体登録時点	52	102	158	50	63	425
H30 2018	団体数	6	10	14	6	5	41
	参加人数 団体登録時点	134	215	291	180	160	980

※H30（2018）年度は 7 月末現在